

平成29年患者調査におけるオーダーメイド 集計を行う際の仕様について

オーダーメイド集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき「統計表作成仕様書」（様式第2号）を作成の上、「委託申出書」（様式第1号）等と一緒に窓口へ提出してください。

1 調査年次

平成29年分の調査データが利用可能です。

2 集計に使用するデータ

上記調査年次におけるデータ（病院（偶数）票を除く。）です。

3 集計対象項目

集計対象項目は次のとおりです。

- ・推計患者数（入院・外来）、推計退院患者数、受療率（人口10万対）、再来患者の平均診療間隔、総患者数、退院患者の平均在院日数

4 結果の表章及び秘匿処理について

- ・分類一覧の各項目について集計を行い、患者数の表章は千人単位とします。（ただし、推計患者数及び推計退院患者数は小数点以下第1位まで表章します。）
- ・数値が存在しない場合は、「－」と表章します。
- ・病院入院（奇数）票及び病院退院票は二次医療圏別表章までとします。
- ・病院外来（奇数）票、一般診療所票、一般診療所退院票及び歯科診療所票は都道府県別表章までとします。
- ・集計数値の結果精度が十分でない場合は、各集計数値を秘匿します。

5 オーダーメイド集計提供項目

利用可能な集計区分は、集計対象項目ごとに分類一覧に示す区分となり、集計区分の組み合わせ（クロス数）は合計が3次元までとなります。ただし、「性」及び「年齢階級」を含む組み合わせの場合は5次元まで可能となります。

利用可能な集計区分は以下のとおりです。

3次元以下： 分類一覧の3項目以下

4次元： 分類一覧の性以外の3項目×性

分類一覧の年齢階級以外の3項目×年齢階級

5次元： 分類一覧の性／年齢階級以外の3項目×性×年齢階級